



2023年8月15日

各位

会社名 株式会社 S H I N K O  
代表者名 代表取締役社長 福留 泰蔵  
(コード：7120、東証スタンダード市場)  
問合せ先 専務取締役コーポレートスタッフ  
統括ユニット長 高坂 喜一  
(TEL. 03-5822-7600 (代表))

### (訂正)「2024年3月期 第1四半期 決算説明資料」の一部訂正に関するお知らせ

2023年8月10日に公表いたしました「2024年3月期 第1四半期 決算説明資料」に、金額単位が記載されていない箇所がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、開示済みの決算短信等の数値に訂正はありません。

#### 記

1. 該当箇所
  - ・2ページ 全体Q推移
  - ・5ページ セグメント別Q推移
  - ・6ページ 2024年3月期 第1四半期 業績B/Sサマリー
2. 訂正の内容  
「単位：百万円」を追記いたしました。

以上

2024年3月期 第1四半期

決算説明資料

株式会社 SHINKO

2023年8月10日

1Q利益計画は計画通り、通期業績予想は変更なし

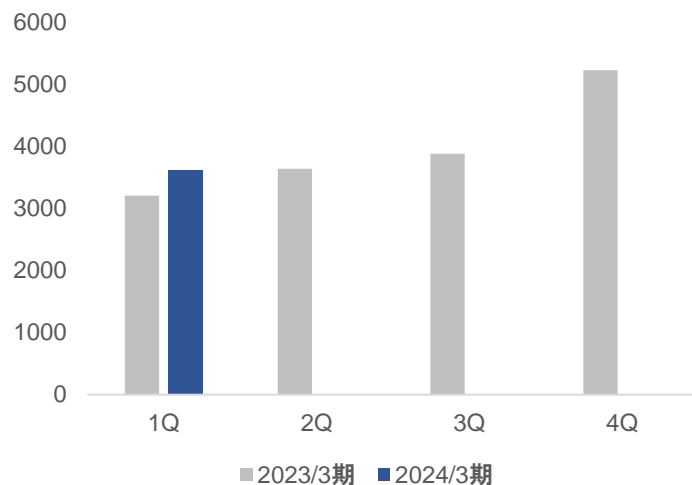
<b>売上高</b> <b>3,614百万円</b> 前年同期比 +12.8%	<b>営業利益</b> <b>69百万円</b> 前年同期比 △19.7%
<b>経常利益</b> <b>70百万円</b> 前年同期比 △19.6%	<b>四半期純利益</b> <b>44百万円</b> 前年同期比 △19.0%

- 2023年3月期第3四半期以降に本格的に開始した医療DXの基盤となるオンライン資格確認導入のための機器の設置依頼が多くあり、それにより売上高は前年同期比で大きく成長
- 資本金増加に伴い外形標準課税制度の対象となったこと、人員増加（新卒47名採用）、人事制度見直しに伴う給与改定、ベースアップ等の要因により前年同期比で減益

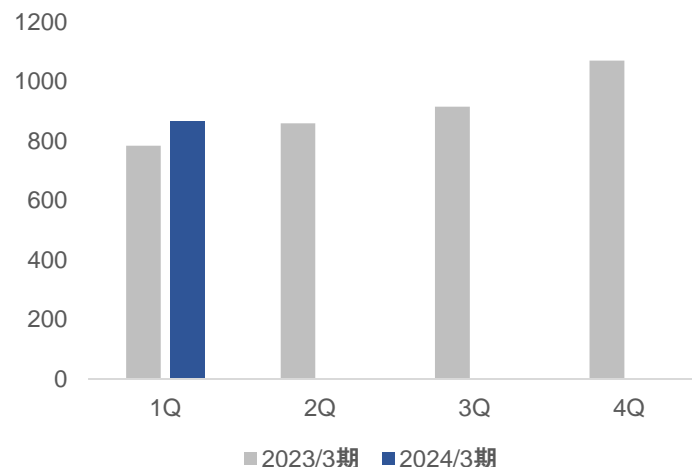
当社はソリューション事業における売上高が年度末に集中するため  
**季節的変動**があります。

年間売上高に占める4Qの売上高の比率は30%前後  
 1Qの売上高の比率は例年20%程度となります。

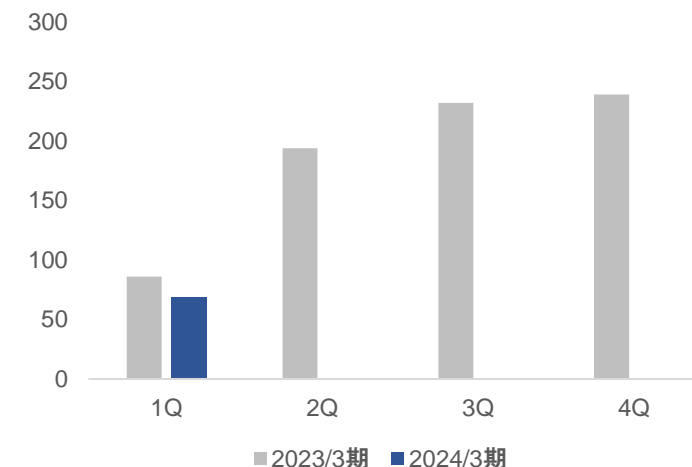
売上高Q推移



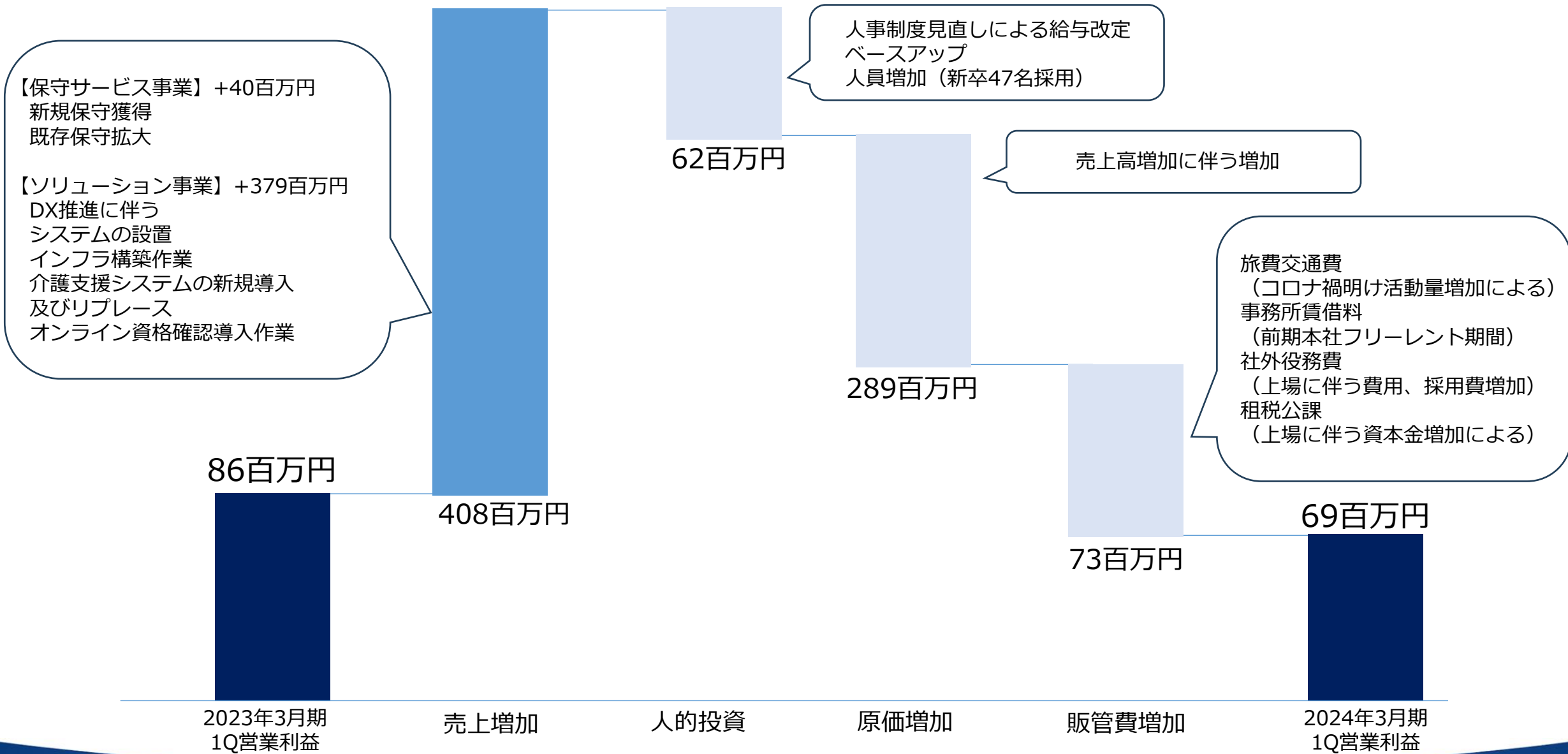
売上総利益Q推移



営業利益Q推移



(単位：百万円)



## 1Qのセグメント毎の利益計画は計画通り、通期業績予想は変更なし

単位：百万円	保守サービス事業	ソリューション事業	人材サービス事業	計	本社管理部門にかかる販管費	四半期損益 計算書計上額
売上高	<b>1,161</b> (前期比3.6%増)	<b>1,923</b> (前期比24.6%増)	<b>530</b> (前期比2.1%減)	<b>3,614</b> (前期比12.8%増)		<b>3,614</b>
セグメント利益	<b>195</b> (前期比13.3%増)	<b>128</b> (前期比29.1%増)	<b>80</b> (前期比16.7%減)	<b>404</b> (前期比9.8%増)	<b>△335</b> (前期比18.8%増)	<b>営業利益 69</b> (前期比19.7%減)

保守サービス事業、ソリューション事業は、売上高、セグメント利益ともに成長。  
人材サービス事業の1Qは、新規派遣従事者の教育期間としており、セグメント利益は減収。今後は回復の見込み。

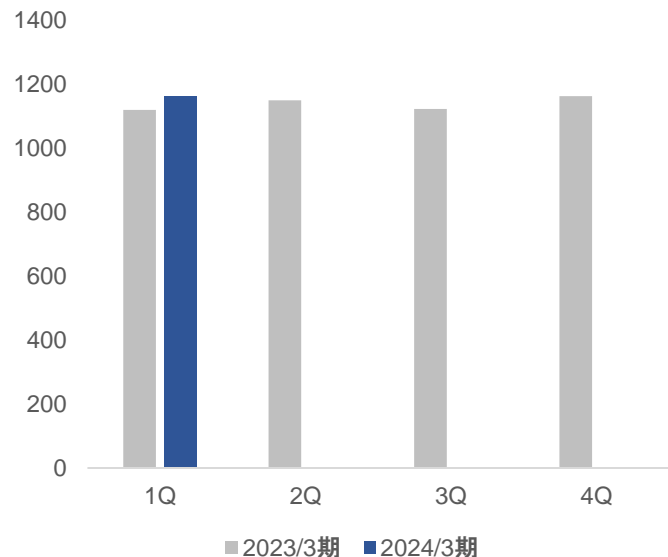
本社管理部門にかかる販管費は、  
資本金増加に伴い外形標準課税制度の対象となったこと、本社不動産賃借料が前年1Qフリーレントであったこと  
及び上場に伴う社外役務費等の費用が増加しました。よって営業利益は前年同期比で減益となりました。

(販管費増は期初計画通りであり、通期業績予想に変更はありません)

売上高Q推移

(単位：百万円)

## 保守サービス事業



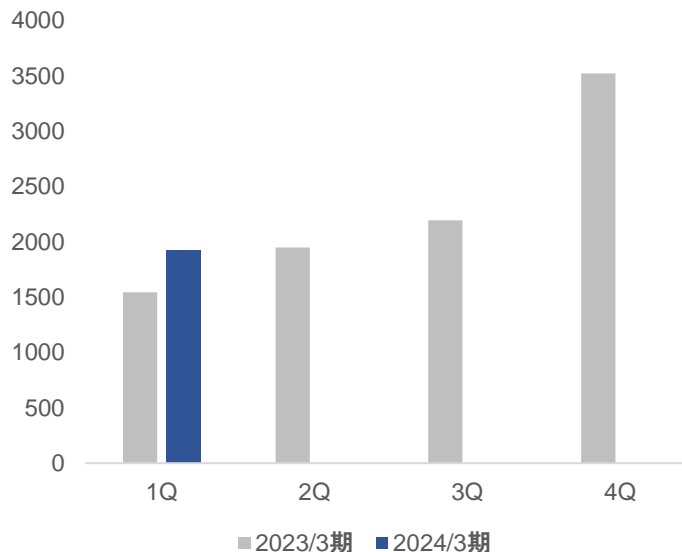
保守サービスは通期を通して安定した売上があります  
 前期比増 (+40百万) の要因は  
 新規保守獲得

- ・新規取引先の保守開始
- ・ソリューション展開後の保守受託

既存保守拡大

- ・保守対象エリアの増加
- ・保守対象機種種の増加

## ソリューション事業



ソリューション事業は4Qに売上が増加する季節性があります  
 前期比増 (+379百万) の要因は  
 DX推進に伴う案件の増加があります

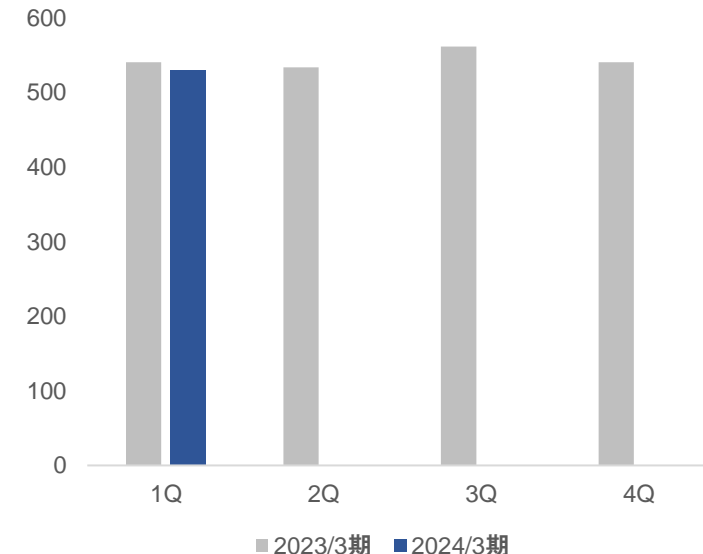
医療・福祉

- ・昨年に引き続きオンライン資格確認機器設置
- ・介護支援システム導入増加

文教

- ・電子黒板、校内インフラ整備

## 人材サービス事業



人材サービスは通期を通して安定した売上があります  
 前期退職者が例年と比較して多く出たことによる人員減により売上高が減少 (△11百万) しました

今後は新卒及び経験者採用人員の派遣開始により回復の見込み

	2023年3月期	2024年3月期	増減額
	2023年 3月31日	1Q 2023年 6月30日	
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	929	1,510	+581
受取手形、売掛金及び契約 資産	3,626	1,973	△1,653
その他	896	946	+50
流動資産合計	5,452	4,430	△1,021
固定資産			
有形・無形固定資産合計	230	218	△12
投資その他の資産合計	783	810	+26
固定資産合計	1,013	1,028	+14
資産合計	6,466	5,459	△1,007

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	増減額
	2023年 3月31日	1Q 2023年 6月30日	
負債の部			
流動負債			
買掛金	1,229	815	△414
未払法人税等	183	39	△143
未払費用	817	787	△30
その他	1,165	831	△334
流動負債合計	3,397	2,473	△923
固定負債			
退職給付引当金	1,185	1,190	+4
その他	259	246	△12
固定負債合計	1,444	1,437	△7
負債合計	4,841	3,910	△930
純資産の部			
株主資本			
資本金	180	183	+2
資本剰余金	80	83	+2
利益剰余金	1,363	1,282	△81
純資産合計	1,625	1,548	△76
負債純資産合計	6,466	5,459	△1,007
自己資本比率	25.1%	28.4%	+3.3pt



# 今後の成長戦略について

# DX改革の一翼を担い、事業の成長を継続しステークホルダーの期待に応えていく



## 目指す姿

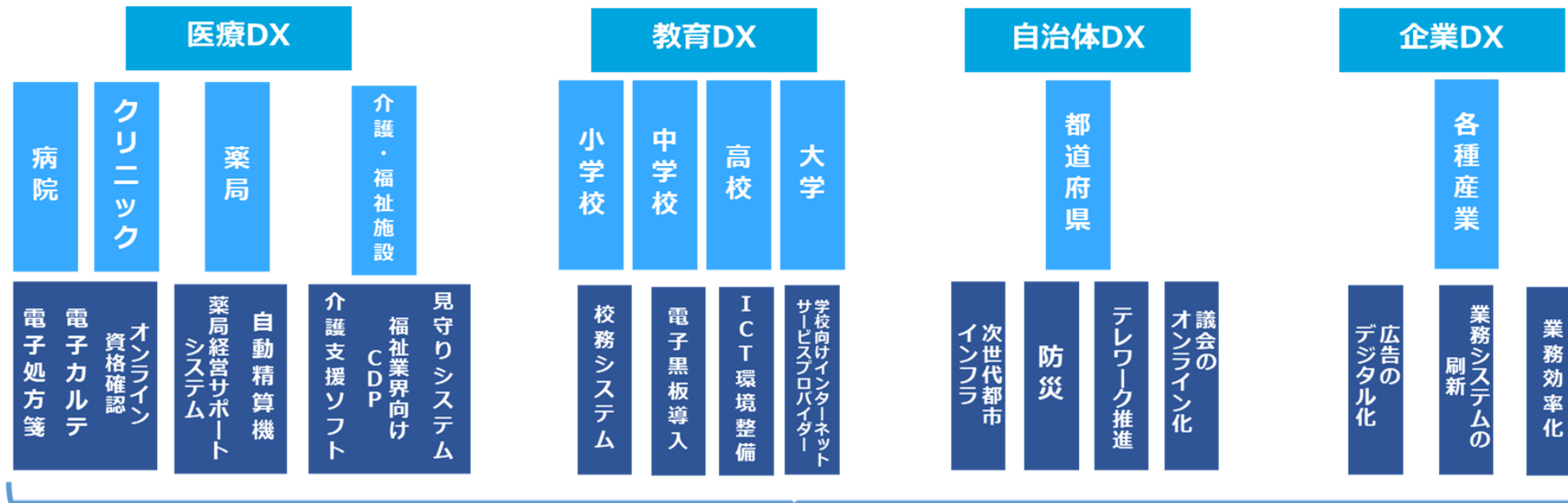
総合ITソリューションサービス企業

## 価値の提供方法

ITネットワーク技術と、全国ネットワークの強みを活かす

## 注力領域

DXを推進する医療機関・企業を全面的にサポート



情報通信量の増加



## インフラの刷新が必要不可欠

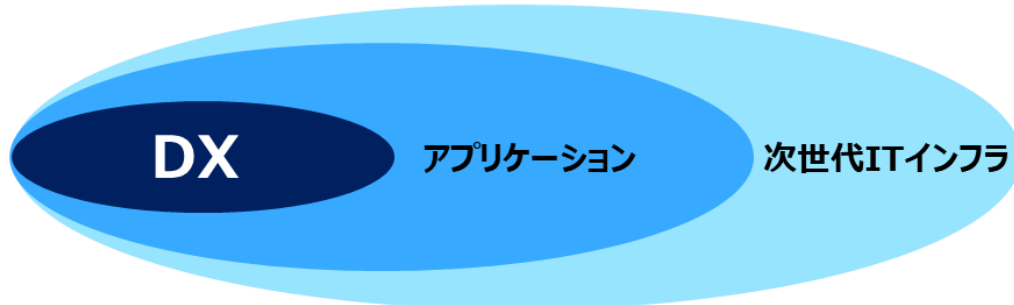
機器の選定、設定、設置から運用保守までワンストップで対応  
ITインフラの整備、維持までをSHINKOがサポート

ヘルスケア DX	教育 DX	交通 DX
公共施設 DX	製造 DX	官公庁 DX

監視カメラ	WiFi AP	アクセス制御	生体認証	ゲート	チケット発券	PIDS/サイネージ	リテールPOS	自動化

DXにより一層多様化するアプリ、データ量の爆発的増大に着目！  
大容量・高速通信に対応可能なITネットワークインフラ構築の提供を計画



大容量高速通信（G-PON）機器の販売、ネットワーク構築施工、保守の提供へ

総合ITソリューションサービス企業として様々な領域へ  
DXを支えるIT基盤からアプリケーションまでを広くサポート

**1. ネットワーク設計・機器調達・システム構築**  
RFP作成 | 商品A 商品B 商品C | 性能 効果 価格 | 選定 | 機器調達 | ネットワークインフラ刷新

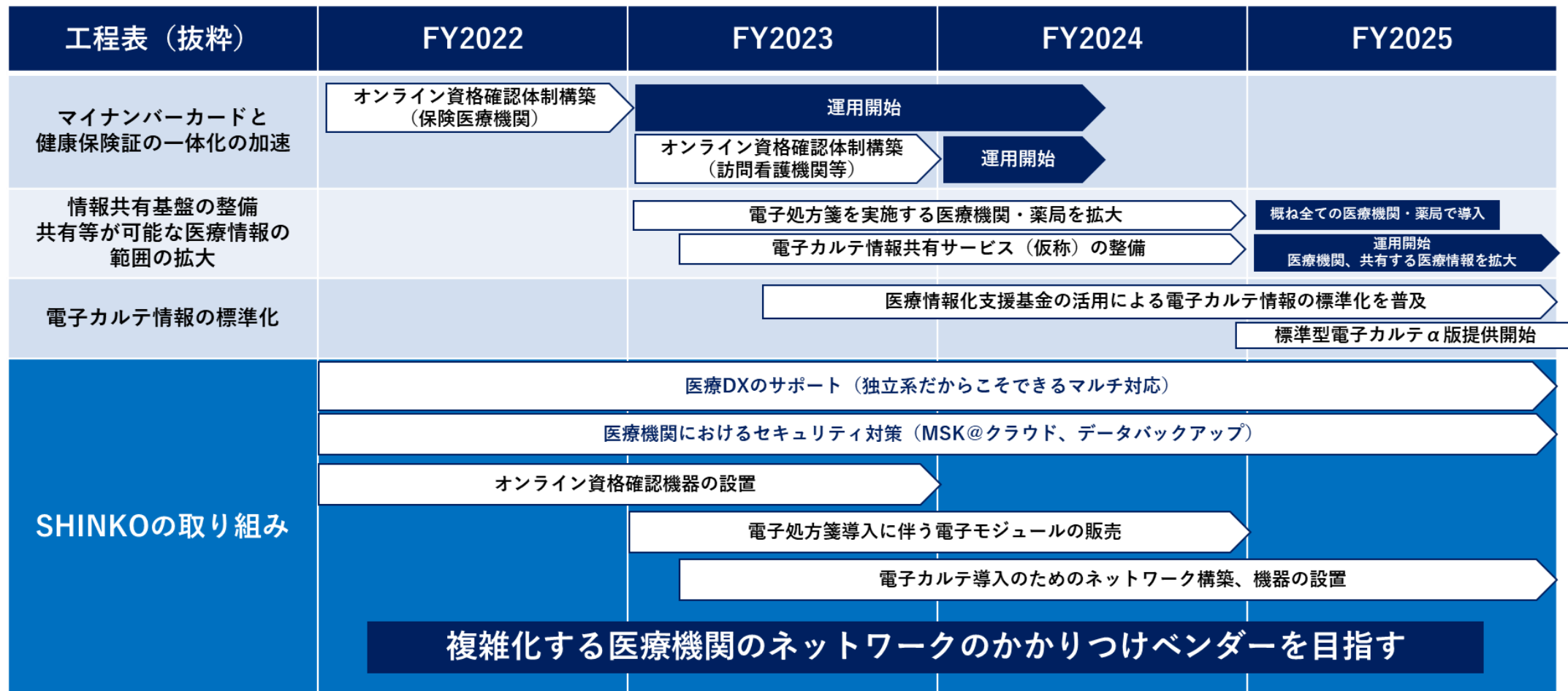
**2. キittingサービス**  
導入 | キitting | 配送

**3. 統合ヘルプデスクサービス**  
AI | ヘルプデスク

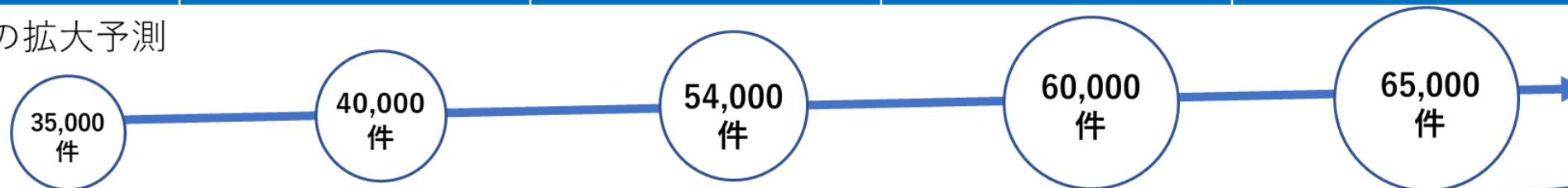
**4. オンサイト保守サービス**  
全国対応

**5. NW構築・監視サービス**  
NW監視

**6. SDGs**  
リサイクル・リユース | GDisk



事業基盤の拡大予測





## ◆サービス提供における旗艦拠点

- ・ オンサイト保守の指示、機器の運用監視、コールセンター、ヘルプデスク、リペア、キittingを集約しサービスの高度化と業務効率の向上を図る
- ・ 有資格エンジニアの常駐による技術支援（教育、遠隔作業支援システム導入によるオンサイト作業支援）



### 利益率の向上を目指す

## ◆SHINKOの主カプロダクトとしての テクニカルセンター

SHINKOのサービス（保守・運用・キitting等）を  
ショールーム化し、外部に向けて積極的にプロモーションを図る



### 保守及びソリューションの 受託件数の増加を目指す

## オンサイト作業のDX化（遠隔作業支援システム）

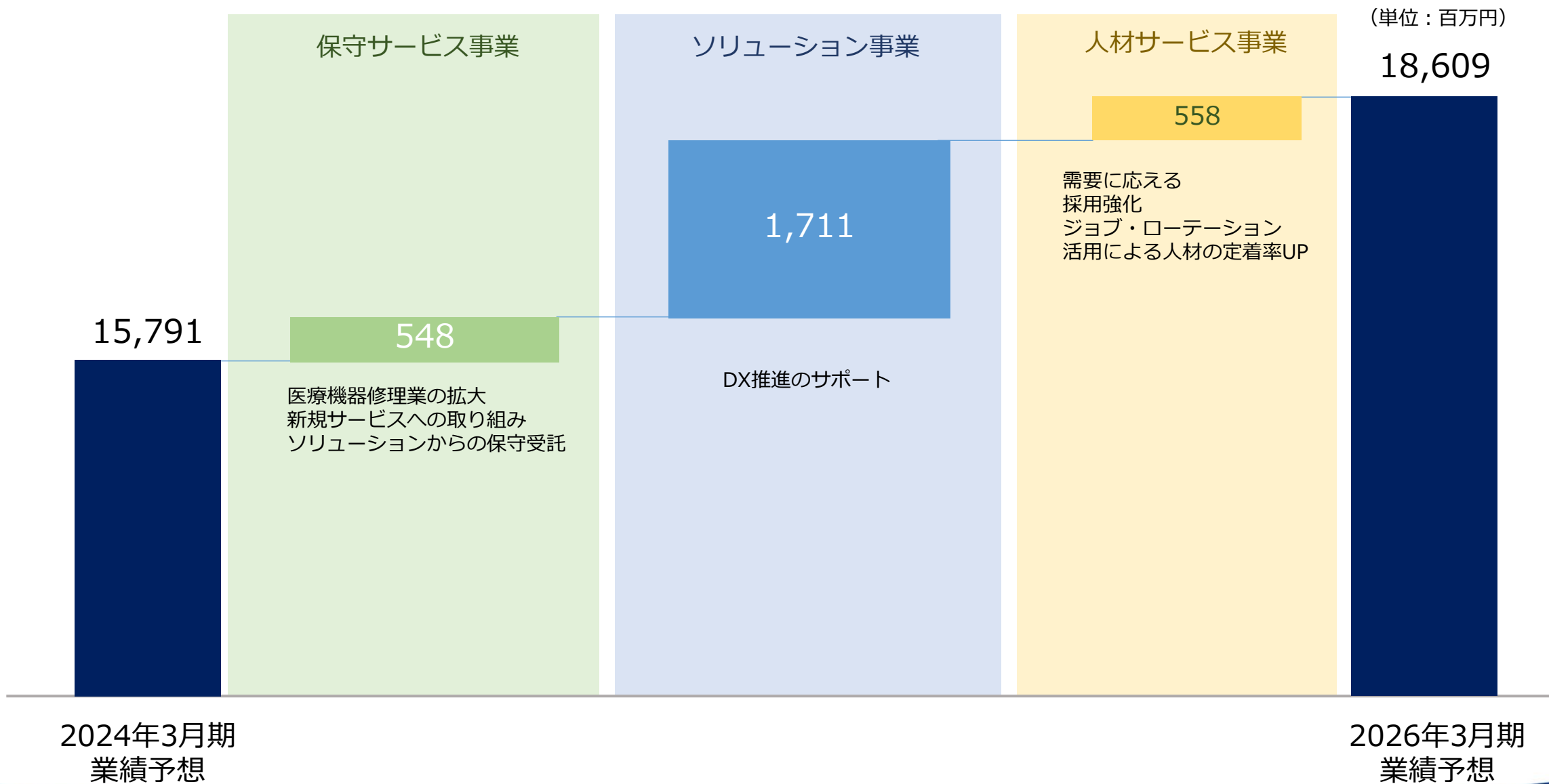


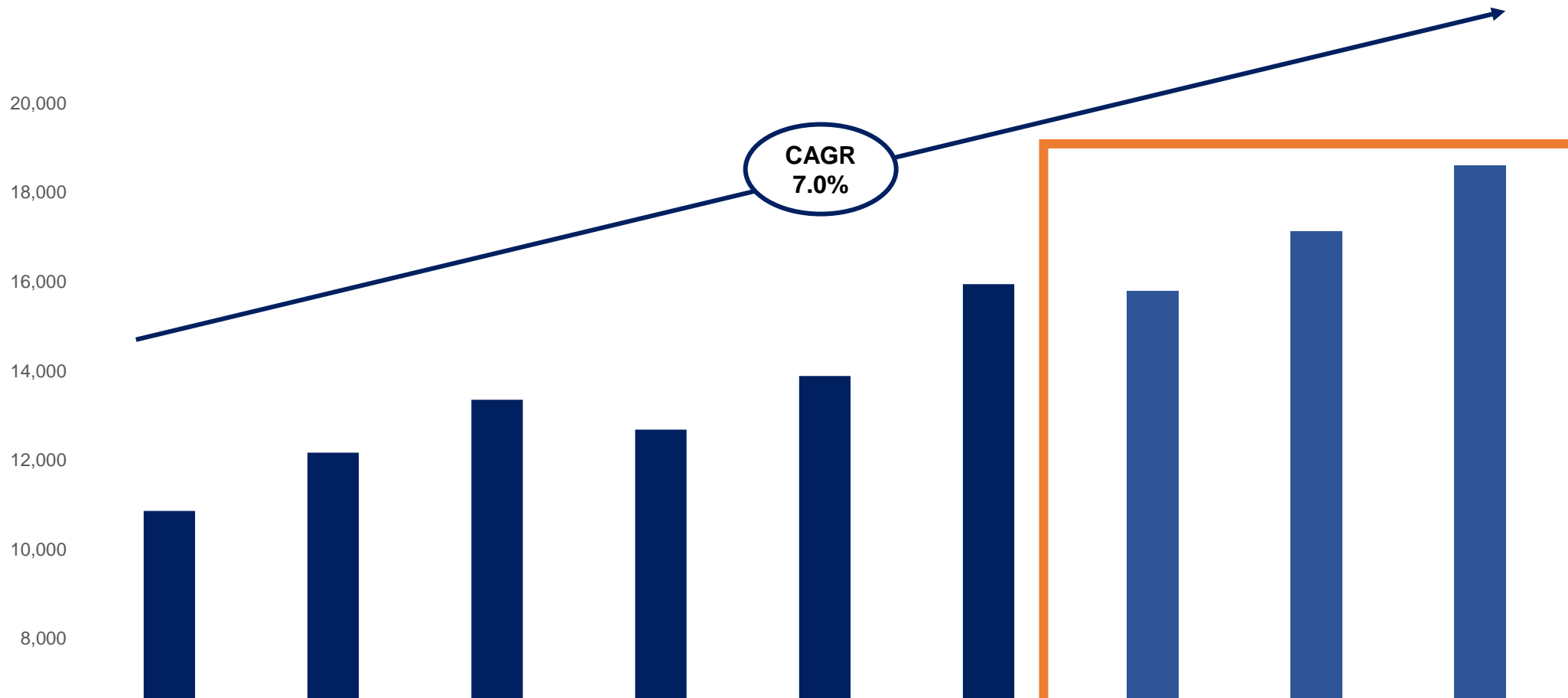
画像はサンプルです。



画像は完成イメージであり、実際の仕様とは異なる場合があります。

BCP対策：非常用発電機の配備、災害に強い設備





決算年月	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
売上高 (百万円)	10,863	12,169	13,356	12,684	13,886	15,948	15,791	17,119	18,609
営業利益 (百万円)	363	412	632	474	605	752	700	910	1,120
経常利益 (百万円)	371	417	635	477	612	762	706	916	1,126
当期純利益 (百万円)	250	245	420	236	423	481	488	634	779



# SHINKOについて

会社情報

商号 **株式会社SHINKO**  
 (英文：SHINKO Inc.)

創業 **1953年**

従業員数 **797名**  
 (2023年3月31日時点)

財務指標 (2023年3月期)

売上高 **15,948百万円**

営業利益 **752百万円**

当期純利益 **481百万円**

経営陣

代表取締役社長	福留 泰蔵
専務取締役	高坂 喜一
常務取締役	石田 英章
取締役	佐藤 秀樹
取締役	村上 芳仁
取締役	星野 達也
取締役 (社外)	三宅 大輔
取締役 (社外)	漆原 良夫
取締役 (社外)	根本 紀行
取締役 (社外)	伊藤 憲太郎
監査役	赤堀 由紀雄
監査役 (社外)	若松 巖
監査役 (社外)	吉田 修

わたしたちはお客様を<sup>おも</sup>念い、仲間を<sup>おも</sup>想い、社会を<sup>おも</sup>憶い、  
高度情報通信ネットワーク社会の  
ラストワンマイルである  
人と人との接点に新たな価値を創造していきます。

念う：一心に思う 想う：感情をこめて思う 憶う：深く思う



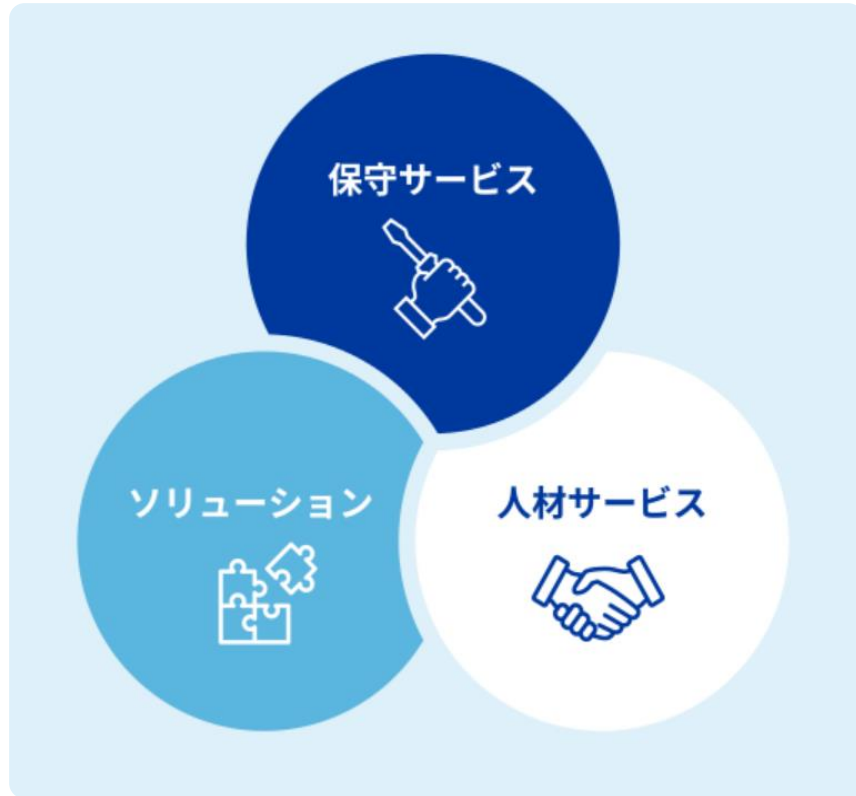


Human Service  
for Happy Life

## SHINKOのビジョン

『Human Service For Happy Life』

SHINKOの経営資源である『人』が、  
すべての相対する『人』に対して、  
サービスという見えない価値を提供します。



## 保守サービス事業

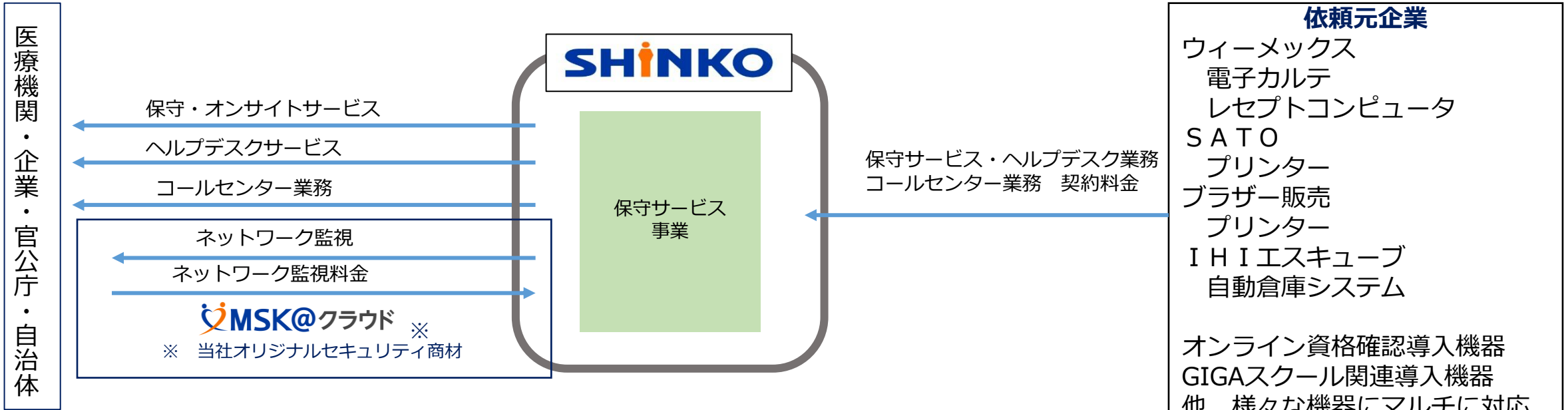
- 全国60超拠点よりオンサイトサービス (2022年12月31日時点)
- マルチベンダー対応
- 24時間365日対応

## ソリューション事業

- ICTサービスの提供
- ネットワーク機器等の提案/販売
- 提案から設置展開までをワンストップで対応

## 人材サービス事業

- カスタマエンジニア、システムエンジニア派遣
- 業務請負

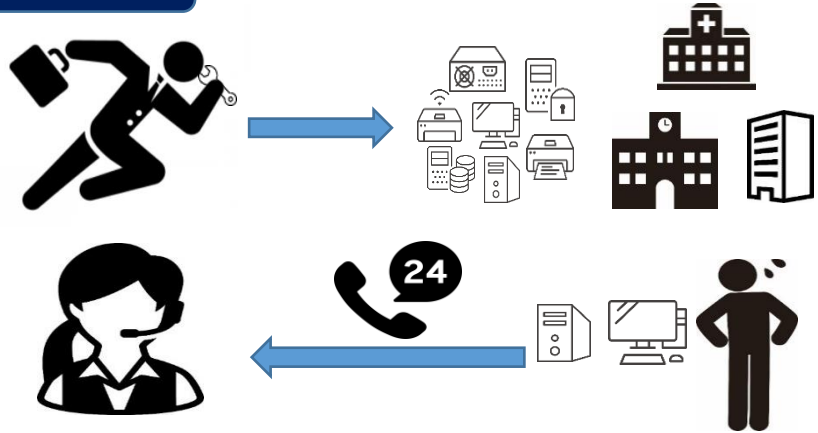


## テクニカルセンターにてコントロール

- ### オンサイト保守

現場に駆け付け保守を提供。  
マルチベンダー対応
- ### 運用保守

24時間365日 お客様のIT機器の運用を支援。ネットワークを監視。



## 事業系統図



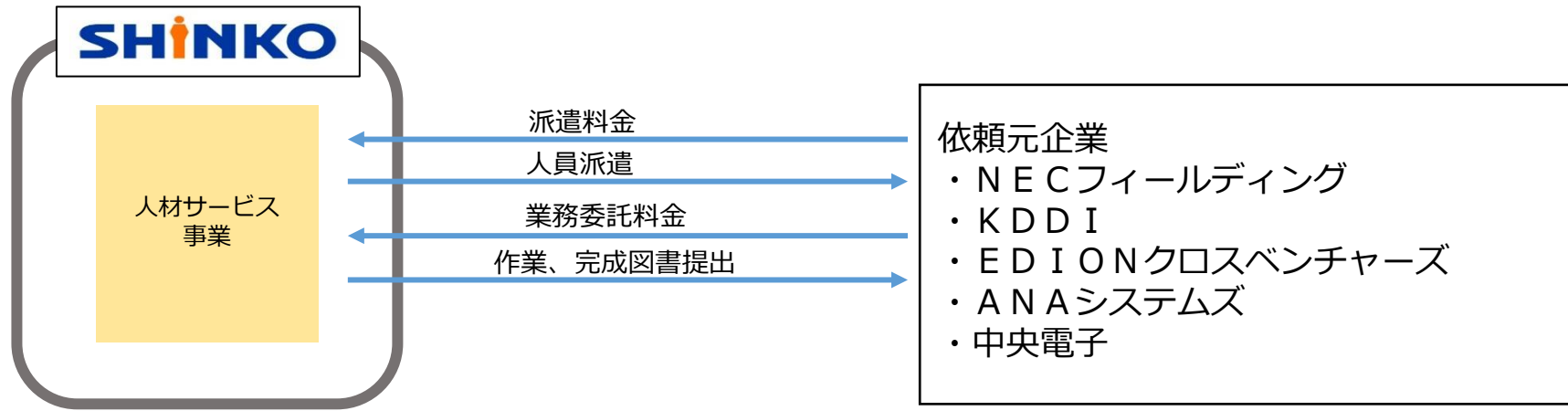
システム提案      設計・構築      導入・展開

機器設置後の  
保守・運用も提案  
(当社の強み)

豊富な構築実績を活かし、顧客の要望に合わせたITインフラ環境を設計構築



## 事業系統図



## 人材派遣

カスタマエンジニア派遣 → IT機器の保守・点検・修理

システムエンジニア派遣 → ネットワーク構築

派遣先企業のフロント営業サポート

## 業務請負

エンジニア常駐

→ 中央官庁向け提案書作成  
企業向けPCや各デバイスの  
ライフサイクル管理サービス



本資料では、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する予想および見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みです。また、経済動向や市場需要、税制や諸制度などに関わるリスクや不確実性を含んでいます。それゆえ実際の業績は当社の見込みとは異なる可能性のあることをご承知おきください。

当社は2023年3月22日に東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。本資料に記載されている過年度実績数値については、非上場であったため、監査法人の監査を受けていない数値が一部含まれる場合があります。

株式会社SHINKO  
<https://www.kk-shinko.com/>

お問合せ  
[shinko-ir@kk-shinko.com](mailto:shinko-ir@kk-shinko.com)

